

(款) 10総務費 (項) 10徴税費 (目) 10賦課徴収費

◎賦課の経費

軽自動車税賦課事務

【 市民税課 】

【総合計画上の位置づけ】

計画の前提

行財政運営:地方分権社会に対応した持続可能な行財政基盤の確立と効果的な都市経営をめざします

【事業の目的】

対象 軽自動車税の納税義務者等

意図 地方税法に規定する普通税の確保のため。

効果 毎年4月1日現在鎌倉市内を定置場とする軽自動車等の所有者を対象に課税を行う。

【事業の内容】

(1) 軽自動車税賦課事務

- ・ 4月1日現在鎌倉市内を定置場とする軽自動車等の所有者を対象に課税を行い、通知書を送付した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
760	760	688		72

主な支出内訳

・ 軽自動車税賦課事務

ナンバープレート等消耗品費	236
納税通知書等印刷製本費	360
軽自動車税申告書分類・送付業務委託料	50
神奈川県都市税務協議会負担金	41

平成21年度事務事業評価シート

[illegible]

平成21年度事務事業評価シート

創意・工夫・課題等改善状況	課題・問題点	(20年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) 調定額に対し人件費の割合が約10%を占めており、他の税目に比べコストが高い。
	創意・工夫・課題等の改善点 20年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) 事務処理を一部見直しをした。
	未解決の課題・問題点	(20年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) 事務効率の大きな改善にはつながらなかった。
	今後の方針(対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) 今後も引続きコスト削減の方策を模索してゆく。

一次評価(課長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 C:統合又は縮小 E:事業完了 B:現状のまま継続 D:廃止又は休止			B	改善の必要性
					有
	税込効率化は余りよくはないが、法定事務であり、現状を維持してゆく。				
担当課長氏名:		宮 田 好 朗			

二次評価(部長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 C:統合又は縮小 E:事業完了 B:現状のまま継続 D:廃止又は休止			B	改善の必要性
					有
	現状を維持してゆく。				
担当部名	総 務 部		部長名	兵 藤 芳 朗	